

「地域防災力充実強化大会in長崎2021」の開催について

地域防災室

平成25年12月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を受けて、全国各地で地域防災力を充実強化する取組が進められています。こうした中、令和3年11月20日（土）に長崎県島原市の島原復興アリーナにおいて、「地域防災力充実強化大会in長崎2021」を開催しました。

本大会は、各地の取組の紹介などを通して、住民一人ひとりが防災への理解を深め、地域での実践的な防災活動につなげていくことを目的としています。

《長崎大会》

地域防災力充実強化大会in長崎2021

～雲仙普賢岳噴火災害から30年、消防団との連携で挑む地域防災への挑戦～

開催日：令和3年11月20日（土）

場 所：島原復興アリーナ

参加人数：約780人

開会式では、金子総務大臣、中村長崎県知事、古川島原市長からそれぞれ主催者挨拶があり、来賓を代表して公益財団法人日本消防協会秋本会長から御挨拶いただきました。

続いて、「自然災害のリスクを知り、みんなで守る命」と題しまして、熊本大学名誉教授の北園芳人氏から基調講演をいただきました。また、事例発表として、熊本県球磨村総務課防災管理官の中渡徹氏に令和2年7月豪雨の被害状況や役場の初動対応などをご説明いただくとともに、防災に関わる大学生3名によるオンラインセッションでは、日頃の防災についての取組や思いを語っていただきました。

その後、「地域での消防団と自主防災組織との連携について」と題しまして、パネルディスカッションを行い、地域防災の課題や課題解決に向けた方策について語り合っていました。

最後に、九州大学特任教授の清水洋氏による本大会の総括と、古川島原市長による日本一の自主防災組織を目指す宣言をいただき、公益財団法人長崎県消防協会川上会長の挨拶で閉会となりました。



金子総務大臣による主催者挨拶



秋本会長による来賓挨拶



北園芳人氏による基調講演



中渡徹氏による事例発表

【主催者挨拶】

総務大臣 金子 恭之
 長崎県知事 中村 法道
 島原市長 古川隆三郎

【来賓挨拶】

公益財団法人日本消防協会
 会長 秋本 敏文 氏

【基調講演】

「自然災害のリスクを知り、みんなで守る命」
 熊本大学 名誉教授 北園 芳人 氏

【事例発表】

- ① 熊本県球磨村総務課防災管理官
 中渡 徹 氏
- ② 学生オンラインセッション
 九州ルーテル学院大学 仁木 桜 氏
 神戸学院大学 佐藤 菜都 氏
 東北福祉大学 松本 徹朗 氏

【パネルディスカッション】

「地域での消防団と自主防災組織との連携について」
 パネリスト

中渡 徹 氏（熊本県球磨村総務課防災管理官）
 北園 芳人 氏（熊本大学名誉教授）
 横田 哲夫 氏（島原市安中地区自主防災会 会長）
 白川 博一 氏（壱岐市長 ※リモート参加）
 古川 隆三郎（元島原市消防団副団長・島原市長）

コーディネーター

清水 洋 氏（九州大学特任教授）

【総括】

九州大学特任教授 清水 洋 氏

【宣言】

島原市長 古川 隆三郎

【閉会挨拶】

公益財団法人長崎県消防協会
 会長 川上 清記



大学生によるオンラインセッション



パネルディスカッション



清水 洋 氏による総括



古川島原市長による宣言



川上会長による閉会挨拶

問合わせ先

消防庁国民保護・防災部地域防災室 米山
 TEL: 03-5253-7561